

特定非営利活動法人 金融知力普及協会

2014 年度事業報告書

2015 年 5 月



2014 年度事業報告

2014 年 4 月 1 日から 2015 年 3 月 31 日まで

2014 年度金融知力普及協会活動の通信簿

| | 教育活動 | インストラクター | イベント | コンテンツ | 財務運営 |
|------------|--|---|--|---|---------------------------|
| 内容 | 通信教育 講師派遣 検定試験等 | インストラクター制度の充実 | エコノミクス甲子園等 | 従来コンテンツの拡充 等 | 事務局運営についての 財務状況 |
| 数値 実績 | 通信講座:137件 セミナー参加:454名 検定試験:50件 | 自前養成セミナー:18名 インストラクター総数:743名 フォローアップ:115名 | エコ甲:2,268名 子ども経済塾:64名 | エコノミカ:153 ブースター:409個 エレメント:370個 | 黒字:749万円 |
| 評価 | △ | △ | ○ | ○ | ◎ |
| 14年度 概要 | 受講者、受験者は前年 度並みであり、増加に はつながらなかった。 | 独自WEBページを作 成。 自前セミナーを実施。 | 新しいメインスポンサー も決定し、各イベントは いずれも非常に盛り上 がった。 | 経済TCG エコノミカは、 引き続きプレイ人数・知 名度向上の為活動を継 続 | 個人寄付分を残す形で 黒字が達成できた。 |
| 15年度 戦略 | 教室事業の検討を行 う。 | 教室事業での活躍の場 を増やす。 | エコノミクス甲子園は10 回記念大会となる。 | TCGエコノミカの新スポ ンサーとの協業事業を 拡充 | 安定的に黒字を確保で きる状態を目標にする。 |

I. 事業の経過および成果（概要）

全ての人々にフィナンシャル・リテラシーを。この理念を実現することが我々の目的です。認定 NPO として様々なアプローチで金融経済教育に取り組み、金融経済教育団体としての知名度向上、そして事業収益の確保を図って参りました。

高校生向けの金融経済教育イベントの「エコノミクス甲子園」など、金融経済教育イベントの規模を拡大し、一定の実績を上げることができております。また、将来の収益につながる新たな事業にも取り組んで参りました。今後はこれまで開催してきたイベントをより活発に展開し、新たな収益事業を育て、活動の規模を拡大して参ります。そして自発的に活動する金融知力インストラクターを多数擁する団体としての地歩を固めることが目標です。

2014 年度の事業の経過を総括いたしますと、エコノミクス甲子園等のイベントで成功を収め、各所から好評を得ることができました。新メインスポンサーのスポンサー料は前回と同水準だったものの、他の新規スポンサーの出現や従来のスポンサーの金額積み増しもあり、749 万円の黒字を達成することができました。

しかしながら、通信教育講座、講師派遣等の販売は低調で、未だエコノミクス甲子園に次ぐ二本目の収益柱を立てられるまでに至っておりません。

2014年度の主要事業の概要、主なトピックは以下の通りです。

I-1. 金融知力普及啓蒙事業

① 川口市子ども経済塾を実施

8月20日～22日の3日間、川口市の主催する「子ども経済塾」を実施いたしました。本イベントは今回で10年目となります。川口市内すべての小学校から6年生の生徒64人が参加し、ライフプランの考え方やお金の管理のしかたなどの金融知力学習を行い、銀行の見学などを実施しました。

② 第九回エコノミクス甲子園を開催

2月15日、代々木の国立オリンピック記念青少年総合センター大ホールにて第九回エコノミクス甲子園の全国大会を開催いたしました。全国39会場で地方大会を実施し、インターネット大会代表の1チームを加えた40の代表チームで競技を行いました。宮崎大会代表の県立宮崎西高校チームが優勝し、優勝商品として3月にNY研修旅行を実施いたしました。第九回大会は全国で1,134チーム、2,268名の高校生が参加をしております。

③ 経済カードゲームエコノミカの販売

カードゲームで遊びながら経済用語や資産運用について学べる「経済TCG エコノミカ ブースターパック」を継続して販売いたしました。アマゾンでのネット販売やゲームショップでの委託販売を通じ、昨年度発売のスターターデッキは153セットを売り上げ、ブースターパックは409パックを売り上げております。

④ 金融知力インストラクター対象のフォローアップセミナー実施

インストラクター向けの施策「フォローアップセミナー」を2回実施いたしました。セミナーの目的は、「インストラクターのスキル向上」、「仮認定インストラクターの正式認定」、「資格更新機会の提供」となっております。座学での受講に加え、DVD受講もできるようにし、全国から115名のインストラクターが受講いたしました。

⑤ 金融知力インストラクター養成セミナー実施

昨年まで養成校に任せていたインストラクター養成講座を自前で実施いたしました。初年度参加者は18名でした。継続して開催し、参加者増加に勤めてまいります。尚、養成校の14年度の実績は3名でした。

I-2. 金融知力教育事業

① 通信教育

2014年度の通信講座受講者数は以下のとおりです。

| 新版通信講座 | 新規受講者数 | 昨年度 | 累計受講者数 |
|------------|--------|------|--------|
| ベーシック コース | 137名 | 113名 | 1,249名 |
| アドバンスド コース | 0名 | 9名 | 688名 |
| 合計 | 137名 | 122名 | 1,937名 |

販売数は依然低落傾向です。基本的にはコストをかけず現状維持を目標とします。

② セミナー・研修

2014年度に当協会が主催、受託、講師派遣した主な研修と受講者数は以下の通りです。

| 研修・セミナー | 参加人数 |
|----------------------------|------|
| 【高島屋】 高島屋商い塾 | 54人 |
| 【協会】 インストラクター養成セミナー#1・東京 | 3人 |
| 【川口市】 子ども経済塾 | 64人 |
| 【ジブラルタ生命保険】 インストラクター養成セミナー | 6人 |
| 【協会】 インストラクターフォローアップセミナー#1 | 13人 |
| 【NTTドコモ】 ライフデザイン研修 | 146人 |
| 【高島屋】 社会知識研修 | 29人 |
| 【高島屋】 社会知識研修プロセールス編 | 11人 |
| 【NTTドコモ東北】 ライフデザイン研修 | 19人 |
| 【NTTドコモ北海道】 ライフデザイン研修 | 22人 |
| 【NTTドコモ中央グループ】 ライフデザイン研修 | 29人 |
| 【協会】 インストラクターフォローアップセミナー#2 | 102人 |
| 【全銀協】 金融経済教育講師研修 | 65人 |
| 【協会】 リテラス「一般向け金融セミナー」 | 15人 |
| 【協会】 インストラクター養成セミナー#2・大阪 | 4人 |
| 【協会】 インストラクター養成セミナー#3・東京 | 5人 |

I-3. その他特記事項

① 寄附金

法人からはエコノミクス甲子園関連、及びエコノミカ iPad 関連に総額1,310万円、6万2千ドルのご寄附を頂きました。

また、個人から700万円のご寄付をいただき、一般寄附金収入に繰り入れております。

昨年と比べ寄付の総額は約1,237万円増となりました。

Ⅱ. 財務の状況

2014 年度の収支の状況は添付のとおりとなっています。協会では例年公認会計士に監査を委託しており、引き続き財務会計の公正性、透明性を高めてまいります。

- ・ 経常収益は合計で、47,988 千円から 62,041 千円への増加でした。
- ・ 事業費は 43,160 千円で、そのうち 8,376 千円が人件費となっております。
- ・ 管理費は 10,558 千円となっております。そのうち 5,794 千円が人件費です。
- ・ 事業費と管理費を合計した経常費用は、昨年の 51,155 千円から 53,718 千円へ増加いたしました。
- ・ 2014 年度の利益は 7,499 千円となっております。

以上